

アバンセ

NiNi

情報誌

Vol.108 2022.6

アバンセ第8代館長

たぐち かづこ
田口 香津子

アバンセ事業統括(第7代館長)

うえ の けいぞう
上野 景三さん

アバンセ館長バトンタッチ。
令和4年4月1日から新館長が就任しました。



CONTENTS

P2-3

特集インタビュー

アバンセ館長をバトンタッチしました！
新旧館長で、アバンセを語る。

P4-5

生涯学習センター

・『家庭教育支援者リーダー等養成講座』をリニューアルしました！
・『課題解決支援 おうえんBOOK』ができました！

P6

佐賀県DV総合対策センター
性犯罪・性暴力をなくしていきましょう
～一人で悩まず相談を～

P7

男女共同参画センター
6月23日～29日は
「男女共同参画週間」です。

P8

・アバンセの工事について
のお知らせ
・市町巡回相談のお知らせ

新旧館長で、アバンセを語る。

アバンセ館長を
バトンタッチ
しました！



アバンセ第8代館長
たぐち かづこ
田口香津子です！

- ◆佐賀女子短期大学
前学長(2018.4-2022.3)
- ◆認定NPO法人
被害者支援ネットワーク佐賀
VOISS理事長

アバンセ事業統括
(第7代館長)

うえの けいぞう
上野景三です！

- ◆西九州大学子ども学部学部長・
リカレント教育・研究推進本部
本部長
- ◆アバンセ特別顧問(2022.4~)



2015年4月から2022年3月までアバンセ事業統括(第7代館長)を務められた上野景三さんと、2022年4月よりアバンセ第8代館長に就任した田口香津子がアバンセのこれまでと、これからを語りました。

※「事業統括」は「館長」と同格の職です。

人が財産です

田口 7年にわたる、館長業務お疲れさまでした。上野先生は大学の先生をしながらの館長でした。今、私にバトンを渡されて、どのような気持ちですか。

上野 今は、肩の荷が下りたという感じですね。あっという間の7年間でした。楽しかった思い出ばかりですね。実は、最初に(館長就任の)お話をいただいた時、とても嬉しかったんです。元々私は、大学の研究者になるつもりはなく、社会教育施設で仕事をするのが夢でした。

アバンセでは、男女共同参画社会づくり、生涯学習推進にあたり、県内のどこの地域に住んでいても、どんな世代でも、県民の皆さまの近くにいて、寄り添うことを目標としました。

そして、アバンセは、やはり「人が財産」です。「人が財産」ということは、2つ意味があって、1つは県民が財産であること、もう1つは、アバンセ職員が財産であることを考えながらやってきました。アバンセが事業を展開する時に、県民の皆さまの期待やアバンセ職員の熱意や意欲が私を励ましてくれました。

田口 引き継ぎの時に、「人が財産」と言われていましたね。大切に引き継ぎたいことのひとつです。

エスディーゼズ アバンセをSDGsの発信拠点に

上野 1990年代に佐賀県で最初に佐賀市が女性行動計画を作った時の座長が田口館長でしたよね。私もあとから参加しましたが、今からもう30年近く前、お互い30代でしたね。

その頃佐賀にいても、世界とつながっていかうと、視野を広くもった方がたくさんいらっしゃった感じがします。でも、その後、2000年代に入って、経済不況や格差社会が進行する中で気持ちが内向きになってきて、学生たちも留学熱が急速にさぼみ、海外に行かなくなりました。それをどうやって乗り越えていくかということを考えてみた時にSDGsに視野を向けていくことは、時宜にかなった取り組みになるのではないのでしょうか。

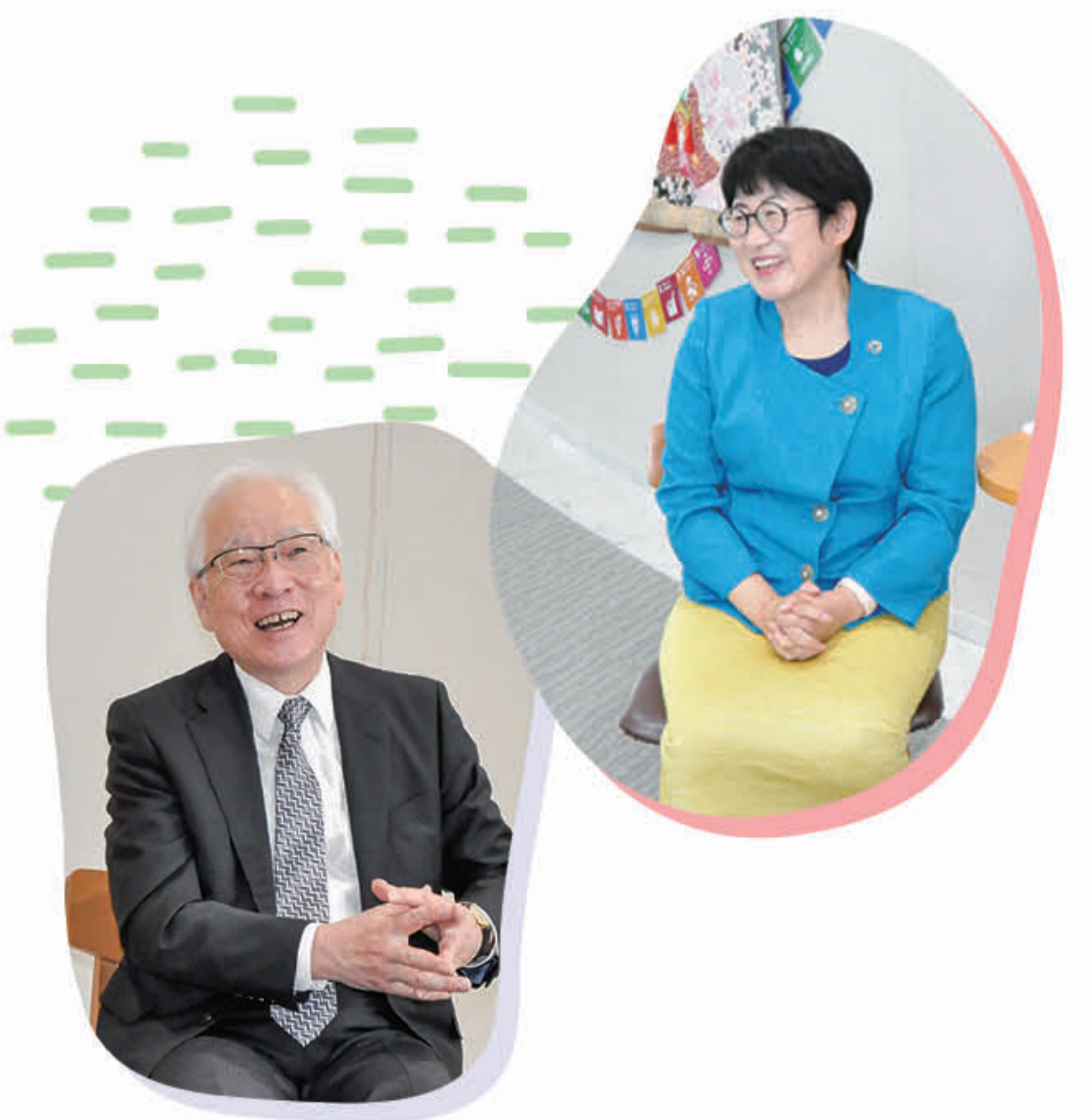


田口 エールを頂いたと思います。本当に時代が危機的な状況になっています。社会の影響とか地球規模の環境の影響を人々が受けています。やはり自分の幸福だけではなく隣の人、それから、佐賀県内だけでなく、日本、世界と視野を広げていかないといけないのではないのでしょうか。今の暮らしが、世界のいろんなところと繋がっているということに気づいてもらうこと、それがアバンセの1つの役割として、「SDGsの発信の拠点としたい」と思ったところがあります。そして、それをもっと県民の皆さまにわかりやすく、伝えていく役割をアバンセが担っていると考えています。

上野 17の目標はそれぞれに関連しているということを県民の皆さまにぜひ知っていただきたいですね。そのことをアバンセから発信するということが、県民の利益や佐賀県が住みたい県になるのと合致すると思います。

一つの学びが生き方を変え、世界を変える

田口 私自身、1995年にアバンセが開館して以来、アバンセで実施される様々な事業やイベントに参加してきました。アバンセがあることで、生き方を変えることができたと思っています。知ること、学ぶことは大事なことです。私たちは、ひとつの学びや気づきをきっかけに、意識を、行動を、習慣を変えていける存在です。きっと私のように「学びたい」「楽しみたい」「変わりたい」「幸せになりたい」と願う人はたくさんいるはず。そんな時にアバンセに来てくれたらいいなと思います。「一つの学びが生き方を変え、世界を変える」ことがSDGsへつながっていくということ、アバンセから発信していきたいです。



上野先生！
これで、アバンセの仕事は
終わりではありません。
今度は特別顧問として、今まで以上に、
こき使うかもしれません。(笑)
これからもどうぞ
よろしくお願いします。



これからも
アバンセの発展のため
力を尽くしていきます。



SDGsってなんですか？ 教えて！田口館長

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goalsの略です。世界を変えるための17の目標。「SDGs(エスディーゼズ)」は、世界中の人たちがこの地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき世界みんなの目標です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs
覚えてね！



『家庭教育支援者リーダー等養成講座』を リニューアルしました！

～語り合い、学び合い、つながり合いを大切に～

家庭教育支援、子育て支援に関わる活動をされている方を対象に、リーダーとして必要な知識や技術を身につけ、地域での家庭教育・子育て支援に役立つ実践力を高める家庭教育支援者リーダー等養成講座。これまで、活動年数に関わらず受講することができましたが、令和3年度から活動年数に応じて「支援者養成講座(活動年数3年未満)」と「リーダー研修(活動年数3年以上)」の2つに分けて開催することとなりました。

令和3年度に開催した家庭教育支援者リーダー等養成講座(リニューアル初年度!)

活動経験のない方でも
学ぶ意欲があれば
受講できます！

支援者養成講座<3回連続講座> 講座名『親子への寄り添いから始まる家庭教育支援』

“寄り添い”と一言では言い尽くせない、
様々な寄り添い方があることを学びました。



みなさんの温かい
まなざしと考えに
とても触発されました。



がんばろう！一人じゃないと
強く感じました。

いろいろ学べて
よかった...!



経験を重ねた支援者の
皆さんの学び直しや
ネットワークづくりの場に！

リーダー研修<5回連続講座> 講座名『親と子の未来を育むためにできること』

支援に悩む時に一人ではないことを思い出し、
地域で引き続きできることを行っていきます。



様々な立場で親子に関わる
皆さんと共に学び合えて、
本当に有意義でした。

今後つながりあって
いきたいです。

家庭教育支援者リーダー等養成講座のレポートはこちら



所定の時間を受講された方に 修了証(県知事印)を交付しています。

平成22年度から令和3年度(リーダー研修)までに、
述べ281人に修了証を交付しました。

※佐賀県立生涯学習センターでは平成22年度からこの講座
に取り組んでいます。

※令和3年度から「支援者養成講座」
全日程受講の方には
アバンセ館長印の
修了証を交付しています。

安心して受講できる環境づくりに 取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じて、オン
ライン受講への切替えやハイブリッド形式(オンライン
と対面受講の併用)での開催など臨機応変に対応します。



『課題解決支援 おうえんBOOK』 ができました！



佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)では平成24年度から、市町、公民館等との共同企画で、地域課題の解決に向けて取り組む講座を開催しています。この度、地域の課題に向き合った10年間(31講座)の試行錯誤をぎゅっと詰めた『課題解決支援 おうえんBOOK—このまちで見つける幸せ—』を作成しました。

■ この本を手にとってほしい人

地域の課題って何だろう？と考えている人
～公民館職員、生涯学習・社会教育関係職員、自治会役員、地域住民の方など～

■ おうえんBOOKプチ紹介♪

課題解決支援講座の事例紹介(pp.11-30)
10講座の事例をチョイス！
準備期間から講座開催、その後の展開までの流れを紹介しています。



ワンポイント・アドバイス(pp.31-44)

これまでの課題解決支援講座から共通するキーワードをピックアップ！
ここは大切にしたいという想いを込めたポイントを紹介しています。



おうえんBOOKは
アバンセホームページから
ご覧いただけます。



これまでの課題解決支援講座
レポートはこちら



その他、プログラムづくりに
使用している「企画書フォーマット」
「プロセスシート」も添付しています。

参考にしてね！

メッセージ

この本がこれからの地域づくりや人づくりの一助となれば幸いです。
監修者：上野景三(アバンセ特別顧問)

毎年、大好評！

まなびいフェスタ

子どもから大人まで、誰でも学びの楽しさに出会える
「まなびいフェスタ」一緒に見て、触れて、
楽しむ「まなびの扉」を開けてみませんか？

お問い合わせ先 ☎0952-26-0011

※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの開催を変更することがあります。

これまでの
まなびいフェスタレポートはこちら▶▶▶



ジャグリング
パフォーマンス

館内をめぐる
クイズラリー



親子で楽しめる
ワークショップ



満点の星空
エアドーム
プラネタリウム



防災
キャンプ
テント
設営
体験



▲昨年度のまなびいフェスタの様子

性犯罪・性暴力をなくしていきましょう ～一人で悩まず相談を～

政府は性犯罪・性暴力は被害者の尊厳を著しく傷つける重大な人権侵害であり、決して許されないこととして令和2年度から令和4年度までの3年間を集中強化期間とし、性犯罪・性暴力被害者のための全国共通短縮番号(#8891)の導入や子どもを性暴力の当事者にしないための生命(いのち)の安全教育の推進など様々な取組を進めています。

取組の1つとして性暴力被害に遭われた方が全国でいつでも相談できるように、性犯罪・性暴力被害に関する相談窓口《夜間休日コールセンター》が令和3年10月1日に設置され、全国で24時間365日被害相談ができる体制が整備されました。

佐賀県が設置している性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター「性暴力救援センター・さが(さがmirai)」では、被害に遭われた方に対し、産婦人科及び小児科、精神科等での医療支援やカウンセリング、法律相談などについても対応しています。

性暴力救援センター・さが(さがmirai) **0952-26-1750**

令和4年4月1日から成年年齢が18歳になりました。10代・20代に対する性暴力の手口が巧妙になっています。

18歳・19歳の方は、未成年であることを理由とした契約の取り消しができなくなります。アダルトビデオに出演するという認識がないまま契約し、出演を強要される問題が起きており、より一層の注意が必要です。

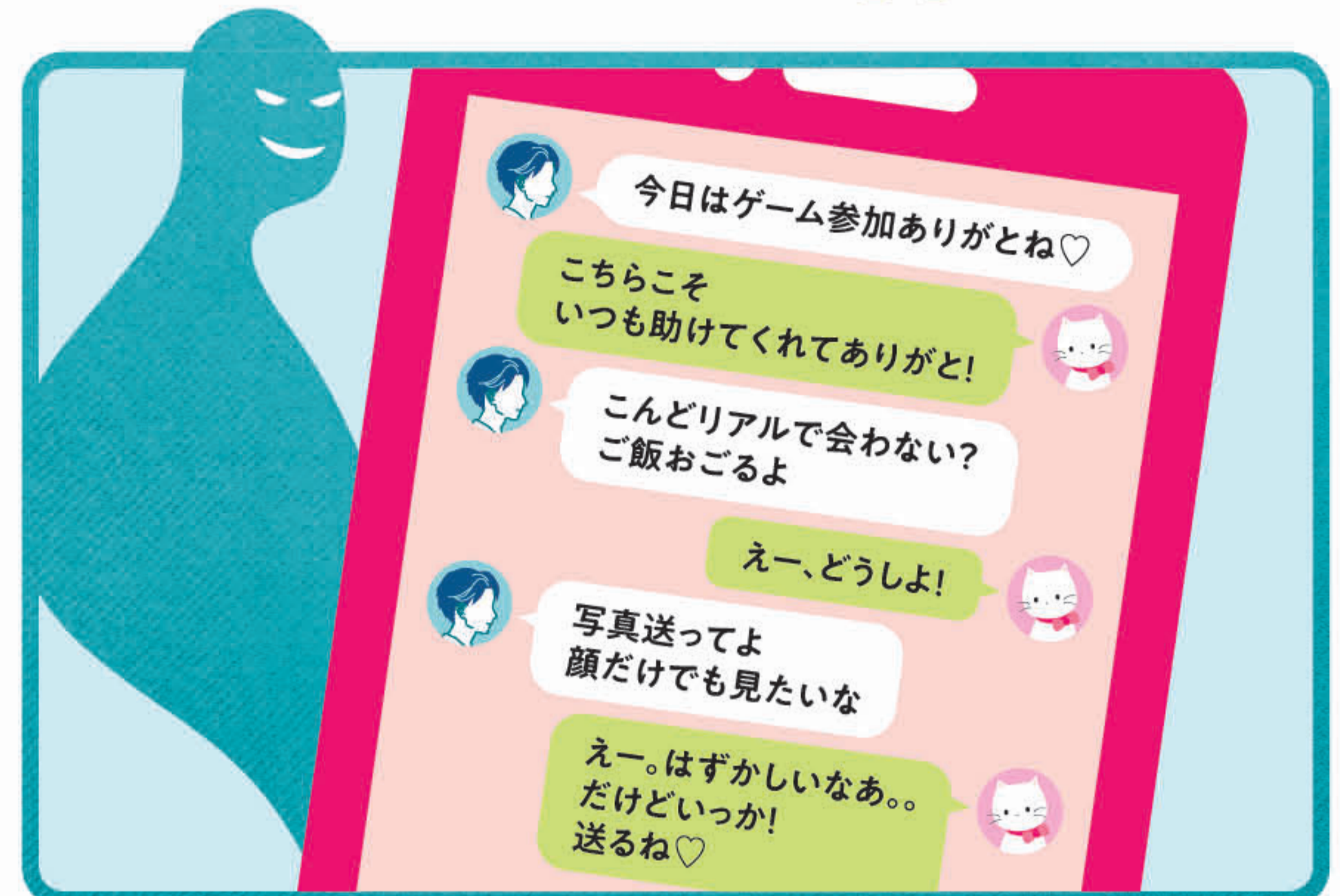
また、言葉巧みに誘導され、自分の裸の画像を送信させられたり、SNSを利用した性被害がおきています。あなたの望まない性的な行為は、どんな理由・相手でも性暴力です。性暴力について一人で悩まず相談し、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

被害者にも
加害者にも傍観者にも
ならないために

デートDV及び性暴力等防止のための トイレットペーパーを作成しました。

近年、若年層における恋人間の暴力(デートDV)や性暴力等が問題になっていることから、それらを未然に防止するため、暴力に気付くきっかけとなるようなキャッチフレーズと相談先のQRコードを印刷したトイレットペーパーを作成し、県内の高等学校など49校に100個ずつ配付しました。

怖いくらい、やさしい人だった。
会ってみたら、ほんとに怖かった。



まさかあの人が…。そんなつもりなかったのに…。

**あなたが望まない性的な行為は
どんな理由・相手でも性暴力です!**

10代・20代に対する性暴力の手口が巧妙になっています。なりすまし相手から、言葉巧みに誘導され、自分の裸の画像を送信させられたり、SNSで知り合った相手に誘い出され、いせつな行為をされたりする、SNSを利用した性被害が起きています。あなたが望まない性的な行為は、どんな理由・相手でも性暴力です。性暴力に関する情報をみんなで共有して、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

18歳になったら契約は慎重に!

2022年4月1日から
成年年齢が引き下げられます

18歳、19歳の方は、未成年であることを理由とした契約の取り消しができなくなります。アダルトビデオに出演するという認識がないまま契約し、出演を強要される問題が起きており、より一層の注意が必要です。一人で悩まず相談してください。



性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター(全国共通短縮番号)
#8891 (はやくワンストップ)



〈6月23日～29日は「男女共同参画週間」です。〉

//////////////////// 令和4年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ //////////////////////

「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ

国は、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」と定めています。様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

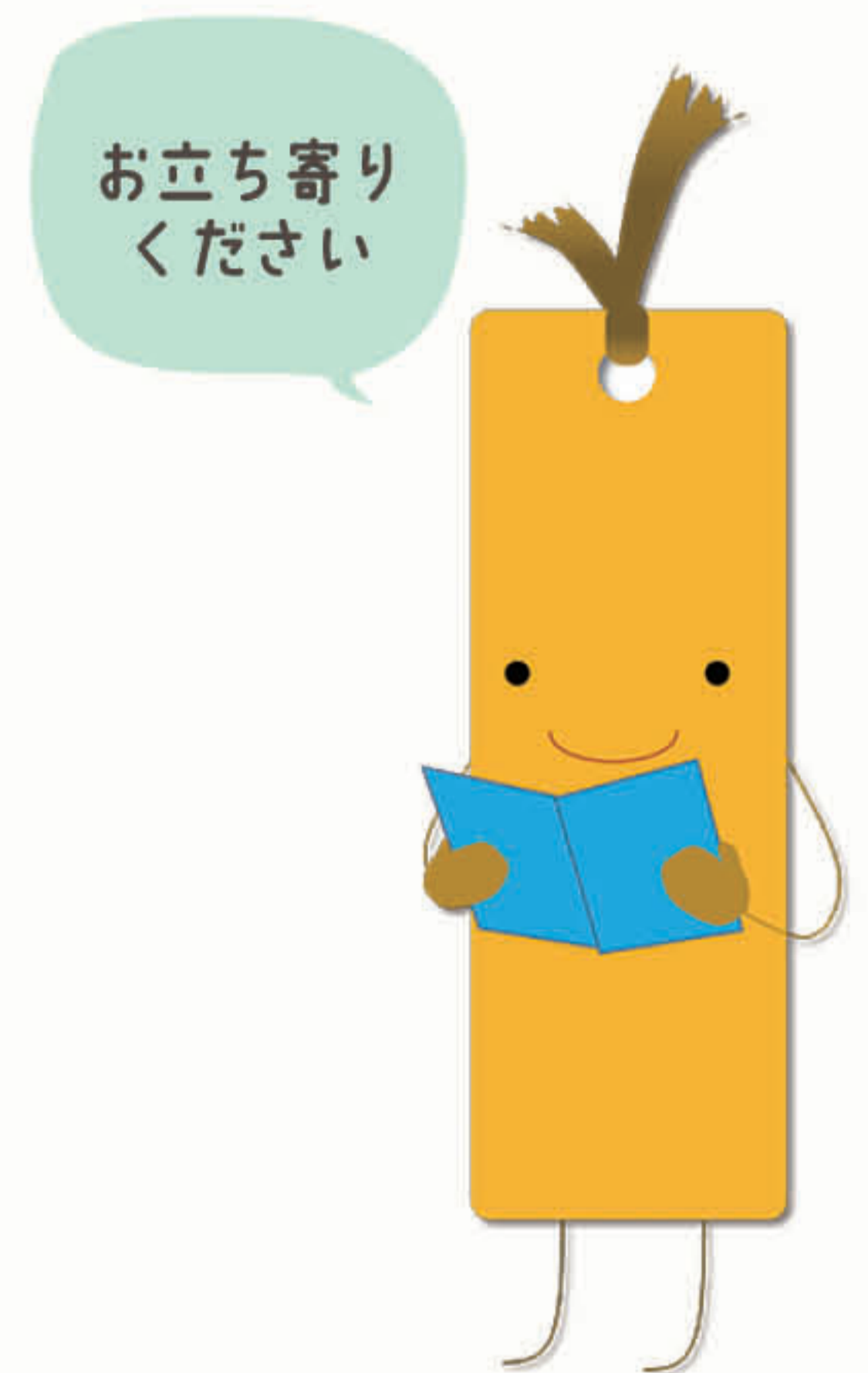
6月の「男女共同参画週間」に合わせ、アバンセでは「男女共同参画週間パネル展」と「スタンプキャンペーン」を開催します。

●「男女共同参画週間パネル展」

展示期間：令和4年6月2日(木)～6月29日(水)
展示場所：アバンセ1階 展示ギャラリー、展示コーナー

●「スタンプキャンペーン」

情報サービスフロアの本を借りて、スタンプを6個集めると、記念品をプレゼントします。
スタンプキャンペーン期間：令和4年6月1日(水)～6月30日(木) ※記念品は数に限りがあります。



- 令和4年度 -

女性に寄り添う『支援の輪』づくり事業

アバンセでは長引くコロナ禍でさまざまな不安を抱える女性を対象に、安心して相談できる場として、NPO団体等が運営する「女性のためのほっとカフェ」を2月まで県内各所で月に1回開催しています。

社会福祉士の相談支援や生理用品の配布、公益社団法人Civic Force(緊急即応チーム)の協賛で生活用品等の配布もおこなっています。お気軽にお越しください。

令和3年度参加者の声

なかなか困っていると
言い出せなかった



悩みを聞いていただいて、
元気が出ました



生理用品や
支援物資もいただけて、
とても助かりました



ほっとできる場所があって
良かったです。
また遊びにいきます



生理用品を配布しています



生活用品を配布しています

【問い合わせ先】

佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ) TEL:0952-26-0011

詳しいご案内はこちら▶▶



アバンセの工事についてのお知らせ

令和4年度～令和5年度にかけ、大規模更新工事を予定しています。
 そのため、令和4年度では次のとおり、施設の一部がご利用出来なくなります。
 工事期間中、皆さまにはご不便をおかけすることになりますが、
 どうかご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

階数	工事のためご利用出来なくなる箇所	工事期間(予定)
3階	美術工芸室、生活工房、学習コーナー	令和5年(2023年)1月から2月
1階	展示コーナー	令和5年(2023年)2月から4月
3階	調理実習室、和室、活動支援ルーム	令和5年(2023年)2月から3月

工事箇所や期間は変更となる場合がございます。
 令和5年度の工事箇所等は分かり次第、アバンセホームページ等でお知らせします。

お問い合わせはアバンセ管理部まで ▶▶ TEL:0952-26-0011 E-mail:daihyo@avance.or.jp

「女性のための市町巡回相談」のご案内

アバンセの女性総合相談員を下記の市町に派遣しています。ぜひご利用ください。

相談時間 10:00～16:00

会場	6月	7月	8月	9月
大町町総合福祉保健センター『美郷』	3日(金)	1日(金)	5日(金)	2日(金)
江北町役場	9日(木)	14日(木)	10日(水)	8日(木)
上峰町役場	24日(金)	22日(金)	26日(金)	22日(木)

※相談日が変更になることもあります。詳しくは各市町へお問い合わせください。

ACCESS



P アバンセ南出入口に屋根付身障者用駐車場(5台分)があります。

- JR佐賀駅から徒歩約10分
- 駐車場に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 開館時間：火～土 8:30～22:00
日・祝 8:30～17:00
休館日：毎週月曜日、12月29日～1月3日
- QRコードにより、施設の予約状況を検索できるようになりました。是非ご利用ください。

アバンセ施設予約状況

QRコードはこちら



- アバンセは佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センターの愛称です。
- 「アバンセ (avance)」はスペイン語で「前進」という意味です。
- 『アバンセNOW』はアバンセの今をお伝えする情報誌です。

アバンセNOW

Vol.108 2022.6月号

- 発行・企画 / 佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)
〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11 TEL 0952-26-0011 FAX 0952-25-5591
E-mail daihyo@avance.or.jp URL http://www.avance.or.jp/
- 編集・印刷 / 株式会社 三光 伊万里市大坪町乙 4161-1 TEL0955-23-5808